

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成21年4月15日 発行
毎月 1回15日発行
編集兼発行人 全国漁港漁場協会
社団法人 全国漁港漁場協会
濱田 研一
東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階
電話 東京(5114)9981
定価 1部 70円
(会員の購読料は会費の中に含む)

追加経済対策(水産関係)に981億円

水産基盤整備事業等公費は341億円

水産庁は、4月8日午後開催された自民党水産部会・水産総合調査会合同会議において、水産関係の追加経済対策の概要を説明した。10日に政府・与党の追加経済対策と、25日の合同会議での検討結果を踏まえ、水産庁が検討し取りまとめたもので、将来にわたって持続可能な強い水産業の確立を図るための緊急対策として実施する。関連予算の総額は、981億円で、水産基盤整備事業等(公費)に341億円、強い水産業づくり交付金(拡充)に29億円など大々的な額となっている。

緊急の水産業 漁村振興対策を要望

水産業界の代表者ら
中須勇雄(大日本水産協会会長)、服部郁弘(JTB水産部会長)、田中潤児(全国漁港漁場協会会長)、安住孝(全国市町村水産振興対策協議会会長)(女川町長)は、3月18日正午から自民党部会で開催された水産総合調査会・産基本政策小委員会において、水産業・漁村の振興対策に関する緊急要望を行うとともに、水産業活性化に向けた当面の施策について要望した。要望は、政府の緊急経済対策と平成22年度予算要求を念頭において、①資源管理・漁場保全に
②生産設備や資金繰りの円滑化を通じた競争力の強化、③漁業への就業促進を通じた漁業・漁村の活性化の3項目。その内容は、①が水産資源の回復と漁場生産力向上のための藻場・干潟等の漁場整備、漂着ごみの除去・処理対策等漁場保全対策の充実、②が産地競争力強化のための生産・流通場の統合による供給拠点の充実、③が漁業関係者用共同利用施設の更新整備の支援、④漁場環境の改善、⑤漁場の衛生管理対策、漁港等施設の老朽化対策や防災対策等施設整備の積極的推進などの7項目を要望した。

追加経済対策(水産関係)関連予算の概要

将来にわたって持続可能な強い水産業の確立	981億円
1 我が国周辺の漁場生産力の向上による水産物供給力の強化	
① 水産基盤整備事業等(公費)	341億円
漁場・漁港施設、生活環境施設の整備等	
② 資源回復・漁場生産力強化事業(拡充)	125億円
輪番休漁の活用等による藻場・干潟の整備、漂流・漂着物の除去・処理等の取組の支援	
③ 漁場機能維持管理事業	124億円
2 漁業への就業促進や異業種連携による雇用拡大	
① 担い手育成対策事業	24億円
3 円高・魚価低迷に対応した漁業・養殖業の競争力の強化	
① 漁業構造改革総合対策事業(拡充)	199億円
② 水産業緊急保証等事業(金融支援)	100億円
③ 国産水産物流通促進特別対策事業(拡充)	12億円
4 生産力向上等の施設・設備等の導入の加速化	
① 強い水産業づくり交付金(拡充)	29億円
既存施設を長寿命化するための改修、離島の燃油タンク等の整備、沿岸漁場の造成等の支援	
② (独)水産総合研究センターの研究・技術開発施設の整備	27億円

水産業界の代表者らは、その後、石川賢廣(日本かつお・まぐろ漁協組合長を含む5名で、保利耕輔(水産調査会長)を訪れ、同様の要望を行った。

(社)全国漁港漁場協会 第3回理事会開催



挨拶する田中会長(中央)と出席者

(社)全国漁港漁場協会の平成20年度第3回理事会が、3月25日午前11時から東京都内の虎ノ門パス第66回通常総会の開催日、平成21年度暫定予算の橋本牧漁港漁場整備部長、高吉晋吾計画課長を来賓に迎え開催された。第66回通常総会の開催日、平成21年度暫定予算の橋本牧漁港漁場整備部長、高吉晋吾計画課長を来賓に迎え開催された。この大切な再認識の機会に、水産業界の代表者らと話し合い、今後の活動方針について話し合った。

社会資本整備重点計画が決定

海産事業など社会資本整備の方向性を示す計画である「社会資本整備重点計画」が、3月31日の閣議で決定された。計画期間は、平成20年度から24年度までの5カ年間で、今年度の計画は、社会資本整備事業の実施に関する重点目標分野として「活力」、「安全・安心」、「暮らし・環境」、「ストロク型社会への対応」の4つを掲げている。地域の自立・活性化と成長力の強化に向け、「活力」という項目をより重視し、また維持管理や更新の推進などの課題に対応するため、新たに「ストロク型社会への対応」という項目を追加した。ストロク型社会への対応に係る重点目標の「戦略的維持管理や更新の推進」では、今後高齢化した社会資本が急速に増加することを踏まえ、社会資本の維持管理や更新を計画的に推進し、ストロク型社会への転換を図ることを記述しており、老朽化が進んでいる海岸保全施設の現状を改善し、「老朽化対策を改善」されている海岸保全施設の割合を約5割(平成19年度)から約6割(24年度)に引き上げること目標の一つとしている。後員体的に取り組む施策としては、①津波・高潮からの防護による生命・財産の安全性の確保及び被災の軽減のため、海岸保全施設の整備等やハザードマップ作成支援への推進、②大規模地震への耐久性保持による生命・財産の安全性の確保のため、海岸保全施設の耐震化の推進、③海岸保全施設の老朽化対策の計画的な実施、④侵食に対する防護による国土の保全のため、海岸保全施設の整備と総合的な土砂管理の取組の推進、⑤豊かでありながら環境の保全と回復の推進、⑥海辺の利用空間の充実、親しめる環境の創出のため、海辺のアプローチに考慮した海岸保全施設整備等を挙げている。

61回全国漁港漁場大会を開催すること、その基本的開催要綱が承認された。第4号議案「諸規程の制定等」については、常勤役員に係る「役員在任年齢規程」の制定、また「職員就業規則」の一部改正について審議し、原案通り決定された。「その他」では、理事会の前に開催された表彰委員会の「平成21年度漁港漁場功績者」の選考結果を、伏見悦夫委員長が報告した。また、事務局から、(社)フィッシャリーナ協会が3月19日に開催した理事会において、5月の総会で同協会の解散を決定する方向で準備を進めることを決めたことと説明し、併せて同協会の解散後は全国漁港漁場協会がフィッシャリーナ関係業務を行うこととしたと説明し、承認を得た。出席者は、次のとおり(敬称略)。

- 【出席】 水産庁漁港漁場整備部長 橋本牧、同部計画課長 高吉晋吾
- 【理事】 田中潤児(会長)、伏見悦夫(副会長)、大樹町長(道橋会長)
- 【専務理事】 濱田研一(専務理事)、田村安雄(専務理事)
- 【理事】 逢坂雄一(青森県協会会長)、平内町長(当麻栄一(新潟県協会会長)、泉漁連会長、浅野恒郎(資源確保のための沿岸漁場整備や環境確保等の事業、漁港や市場施設等の老朽化・更新対策等)について審議し、原案通り承認された。
- 第3号議案「第61回全国漁港漁場大会の開催について」審議し、10月15日(水)午後、東京都内日本港協会のメルパルクホールで第



松本 鴨川市漁協 組合長

3月12、13日、(約)千葉... 千葉県下で開催... 20年度漁港漁場協会女性役員セミナー

20年度漁港漁場協会女性役員セミナー

千葉県下で開催

千葉県下で開催... 現場の状況を視察する形での開催は2回目... 初日の午後1時に東京駅近くの競輪橋駐車場に集合し、バスで出発。

たおかげで赤字を解消できたが、組合長の仕事に全力を注いでいるのは主人の勧めがあったからと、家族の支えがあること、女性同士というこ...



鴨川フィッシャリーナ

在チャレンジしている「アースマラソン」のヨットのスタート地点であり、テレビ放映の影響もあって、最近非常に問い合わせが多いとのこと。しかし、規模の関係からこれ以上受け入れられないと嬉しい悲鳴をあげているとのことであった。



浅野 千葉県協会 会長

漁港の視察を終えた水産庁の橋本本牧漁港整備課長... 午前9時に勝浦漁港に向かい、庄司順市勝浦漁協総代表寺田寿子さんより、



勝浦漁港で渡辺課長の説明を聞く参加者

加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者... 加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者... 加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者

加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者... 加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者... 加工販売グループの寺田代表と意見交換する参加者

千葉県下で開催... 現場の状況を視察する形での開催は2回目... 初日の午後1時に東京駅近くの競輪橋駐車場に集合し、バスで出発。

漁港往來... 3月31日... 3月10日(火) 全国漁港漁場協会福田業務課長は鹿児島県、三重県へ出張... 3月12日(木) 全国漁港漁場協会福田業務課長は兵庫県へ出張... 3月25日(水) 千葉県漁港漁場協会主幹西引氏... 3月30日(月) 水産庁漁港漁場整備課長高松俊明氏... 3月31日(火) 水産庁漁港漁場整備課長高松俊明氏